

部活動指導における好事例 No. 5 R2. 12月発行

<基本情報>

管内：檜山管内

学校名：今金町立今金中学校

学級数・生徒数：6学級(特別支援3学級)・98名

部活動数：運動部4部(野球、サッカー、バドミントン、バスケット)
文化部2部(吹奏楽、美術)

<運動部活動の特徴>

- ・教員の働き方改革の視点から、全ての部活動での複数顧問制の実施と、週2日(平日1日、土日1日)の部活動完全休養日の設定により、ワークライフバランスを保つ工夫をしている。
- ・男子バスケットボール部は、乙部町立乙部中学校と合同で活動しており、合同練習の際は、**顧問が交互に指導する**ようにして、負担軽減に向けた工夫をしている。
- ・自校での練習では、**少ない人数でもできる**

練習(個人の技術を高めたり、身体能力を高めたりする内容)を中心に実施し、その練習を基礎として、合同での活動において、多くの人数で行う練習(連携を高める内容)や、各種大会に向けた、実践的なチーム練習等につなげている。

Good Point



【合同での活動の様子】

<生徒や保護者の声>

- ・他校と合同で活動することで、同じ競技に取り組む他校の仲間と切磋琢磨できることが嬉しいです。**自分の学校だけでは大会に出られない**ため、他の学校の仲間と一緒に大好きなバスケットボールに取り組むことができ、とても充実しています。
(第3学年男子生徒)
- ・本当に顧問の先生には感謝しています。大変だと思いますが、**先生方が、役割や練習に参加する日などを分担して、指導に当たっていただけている**ので、安心してしています。(保護者)

今後も、各学校の部活動での工夫を紹介し、広く共有することを目指しています。「うちの部活動の工夫を紹介したい!」という学校は、御連絡ください。

連絡先：北海道教育庁教職員局教職員課部活動対策推進係

電話：011-206-6067(直通)

FAX：011-232-1051

電子メールアドレス：kyoiku.bukatsu@pref.hokkaido.lg.jp

